

The 43rd
TOKYO
MOTOR SHOW
2013

SMART MOBILITY CITY 2013 NEWSLETTER

vol. 3
2013.10.16

第43回東京モーターショー2013 主催者テーマ事業

SMART MOBILITY CITY 2013

クルマはもっと自由に 超小型モビリティとパーソナルモビリティ



移動の「楽しさ、喜び、自由」をもっと。

第3回のニュースレターでは、そんな声に応える近未来の移動ツール、「超小型モビリティ」と「パーソナルモビリティ」を紹介します。

これまでクルマは、より速く、より遠くへ移動するための道具として発展してきました。

でも、普段の買い物や子どもの送迎、あるいは毎日の通勤といった場面では、もっと気楽に移動できるモビリティがあってもいいのではないのでしょうか。

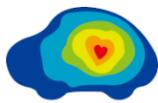
「超小型モビリティ」は、そんな声に応えるため、その機能やサイズを新たに考え直した、まったく新たな一人から二人乗り程度の乗り物です。「超小型モビリティ」を使えば、人々は、自由に快適に生活シーンでのチョイ乗りを楽しめるようになるでしょう。また、自宅で充電ができるので、ガソリンスタンドに行く手間も省けます。

「パーソナルモビリティ」は、従来のクルマとは全く異なるコンセプトで開発された新しい移動ツールです。この新しいモビリティは「動けることの喜び」、「移動の楽しさ」を多くの人に届けます。若者も高齢者も体の不自由な人も、同じ目線で活発に交り合うことで、新たな出会いを創り出すことができれば、どんなに豊かな暮らしが実現するでしょう。

これらは、既に実証実験が各地で行われています。そして未来のモビリティをどのように使うか？提案者はみなさんです。SMART MOBILITY CITY 2013の会場で、みなさんも未来のモビリティを一緒に考えてみませんか。

今回は、小説家の甘糟りり子さんに「パーソナルモビリティ」に乗っていただきました。その感想をコラムで紹介いたします。





The 43rd
TOKYO
MOTOR SHOW
2013

SMART MOBILITY CITY 2013 NEWSLETTER

COLUMN Joy to Drive 移動の「楽しさ、喜び、自由」をもっと



甘糟りり子
(あまかす りりこ)
小説家

・1964年 神奈川県生まれ
・ファッション、食、スポーツ、自動車などをテーマに多くの雑誌に執筆。現在は小説を中心に活躍中。主な作品に「真空管」「中年前夜」「ミ・キューイ」「長い失恋」「オーダーメイド」など。エッセイに「思春期ブス」「穴のあいたバケツ」など。2011年から読書会「ヨウモクカフェ」を主宰。
ブログ www.1oven.com/ririko_amakasu/

移動はスポーツだ。

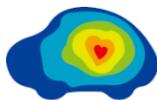
何タイプかのパーソナルモビリティに試乗してそう思った。勝ち負けのないスポーツ。出発点から目的地まで自分を運ぶことは、心と身体を鍛えてくれる、ひとつの競技なのだ。

パーソナルモビリティを運転するためには、体幹と体感が大切である。自分の身体を中心を意識して、視覚や聴覚や触覚や嗅覚をフル稼働させ、世の中の風に飛び込んでいく。肉体だけでも意思だけでもままならない分、その両方がかちっと音をたてて一致した時の醍醐味はひたすら爽快だった。

心地良い緊張感は、スポーツカーを運転している時のそれによく似ている。私がスポーツカーにひかれるのは、自分をコントロールして、自分自身によって空間を動かしている感触が好きだから。忘れかけていたあの感触を、新しい乗り物で思い出した。懐かしいけれど、でも新鮮だった。

クルマのことを時々「アシ」というけれど、私はこの表現がきらいではない。自分の相棒としてクルマに愛着を持っている感じがして。パーソナルモビリティは、未来の「アシ」だろう。それはきっと長くつかっこいい脚のはず。こんな脚で、街を山を海沿いを、路地裏や館内も含めたいろいろなところを自在に動けたら、きっと楽しい。もしかしたら、私たちは新しい身体のパーツを手に入れたのかもしれない。

(甘糟りり子)



The 43rd
TOKYO
MOTOR SHOW
2013

SMART MOBILITY CITY 2013 NEWSLETTER

会場内プログラム

パーソナルモビリティと超小型モビリティのテストライド

モーターショー史上初の試み。ふだん、滅多に体験することができないパーソナルモビリティ、超小型モビリティの体験走行ができます。

①パーソナルモビリティ体験走行

会場 西4ホール コア展示

会期 2013年11月23日(土)～12月1日(日)

内容 トヨタ自動車株式会社 Winglet LONG TYPE

本田技研工業株式会社 UNI-CUB

上記パーソナルモビリティの体験走行が出来ます。

※1)実施時間は、会場内でお知らせいたします。

※2)上記の車両は、変更の場合もございます。あらかじめご了承ください。

②超小型モビリティ体験走行

会場 西4ホール コア展示～トラックヤード

会期 2013年11月23日(土)～12月1日(日)

内容 日産自動車 NISSAN New Mobility Concept

本田技研工業株式会社 マイクロコンピュータープロトタイプβ

トヨタ車体株式会社 コムSP・COM

ジード株式会社 ZieD α1

※1)実施時間は、会場内でお知らせします。

※2)上記の車両は、変更の場合もございます。あらかじめご了承ください。

国際シンポジウム

超小型モビリティが普及することによる私たちの暮らしの変化について考えます。

「～新しい技術で、変わる暮らし～」

会場 会議棟6階 605-608会議室

会期 2013年11月24日(日)

主催 国土交通省・読売新聞社

内容 後日発表

エキシビション

会場 西4ホール 出展者ブース、コア展示

会期 2013年11月23日(土)～12月1日(日)

内容 出展者ブース 各社による超小型モビリティ、パーソナルモビリティの紹介

コア展示 SMC TOURSコンテンツ「つながる…新しいモビリティ」



情報発信に関する取材・お問い合わせ窓口

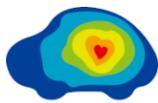
東京モーターショー SMART MOBILITY CITY 2013 広報事務局

担当:河原潤子 smc2013-pr@motor-show.jp

電話: 03-3309-8951 FAX: 03-3309-8952 携帯: 090-1036-8060

SMC各項目の詳細内容は、今後もニュースレターでお知らせ致します。

更新情報の配信をご希望の方は smc2013-pr@motor-show.jp まで、ご連絡下さい。



The 43rd
TOKYO
MOTOR SHOW
2013

SMART MOBILITY CITY 2013 NEWSLETTER

実施プログラム一覧

コア展示

SMC TOURS

会場 西4ホール
期間 2013年11月23日(土)～12月1日(日)
内容 不思議なクルマに乗って、SMART MOBILITY CITYをクルージング。クルマ型疑似体験装置に乗り込んで、様々なシーンの中を探訪します。

【コンテンツ一覧】

- I つながる・・・安全・安心な交通システムへ
- II つながる・・・安全・安心なクルマへ
- III つながる・・・快適で便利なドライブ
- IV つながる・・・新しいクルマの役割
- V つながる・・・安全安心快適なくらし
- VI つながる・・・新しいモビリティ

テストライド

SMC試乗会 体感！スマート・ドライビング

「パーソナルモビリティ体験走行」
会場 西4ホール コア展示内
期間 2013年11月23日(土)～12月1日(日)

「超小型モビリティ体験走行」
会場 西4ホール コア展示内及びトラックヤード
期間 2013年11月23日(土)～12月1日(日)

「電動二輪車体験走行」
会場 西4ホール トラックヤード
期間 2013年11月23日(土)～12月1日(日)

「高度運転支援システム試乗走行」
会場 屋上展示場
期間 2013年11月23日(土)～11月26日(火)

「自動運転デモ走行」
会場 屋上展示場
期間 2013年11月25日(月)～11月26日(火)

「充電インフラ、EV・PHV体験会」
主催 一般社団法人次世代自動車振興センター
会場 屋上展示場
期間 2013年11月27日(水)～12月1日(日)

カンファレンス

国際シンポジウム(プログラム詳細は後日発表)

「安全・安心へ、つながるクルマ
～高度運転支援システムの可能性～」
会場 会議棟6F 605-608会議室
期日 2013年11月25日(月)10:30～16:30

「未来社会と未来の移動」
会場 会議棟7F 国際会議室
期日 2013年11月28日(木)11:00～16:30
(特別協力 トヨタ自動車株式会社)

「～新しい技術で、変わる暮らし～」
主催 国土交通省・読売新聞社
会場 会議棟6F 605-608会議室
期日 2013年11月24日(日)10:30～16:30

アドバンス・テクノロジー・セミナー

(実施予定企業・団体)
日産自動車株式会社、経済産業省 資源エネルギー庁

キッズ・ワークショップ

(実施予定企業)
日産自動車株式会社、株式会社エコモ、
パナソニック株式会社、マブチモーター株式会社

